

N-2: 参加者ネットワーキングセッション

開催日時 9月19日 (水曜日) 15:50-17:20 406(4階)

国際業務の機関を越えた協力について ～課題を共有しませんか?～

国際化は日本の大学や研究機関に共通する重要な課題です。問題の現れ方や進展の度合いは機関により多様ですが、全国では既に多くの試みがなされています。機関ごとに取り組むだけでなく日本の学术界全体で取り組んだ方が効率的・効果的な課題もあるかもしれません。学内文書の英語化などの成果や先進的なグッドプラクティスから、大小様々な日々の悩みまで、様々な情報や課題を共有することを通じて、所属機関を越えて協力連携するためのネットワークをつくりませんか。

オーガナイザー



池田 泉: 東京大学 新領域創成科学研究科 特任研究員(URA)

東京大学大学院新領域創成科学研究科・教育研究戦略支援室URA。博士課程在籍中に渡英し現地企業に就職。その後、在日外国公館勤務を経て、2008年から東京大学で勤務。分野横断型の国際人材育成拠点形成事業等の運営支援を中心に担当。2018年4月から現職。



馬場 良子: 東京大学 理学系研究科 学術支援専門職員(URA)

東京大学大学院理学系研究科研究支援総括室URA。専門は物理学。学位取得後、日本科学未来館で科学コミュニケーターとして勤務。その後、2015年より現職。ポストアワード・広報等の支援を中心に担当。



ハリス ケイト Kate Harris:
東京大学 理学系研究科 学術支援専門職員(URA)

東京大学大学院理学系研究科・研究支援総括室URA。英国出身で、スイスのバーゼル大学で学位取得後、2011年に東京大学工学系研究科で博士研究員として来日。2014年より日本の学術英文校正の会社でシニア・エディターとして勤務。2017年6月より現職。